

せとうち

平成 29 年
9 月号

絆で創る, 魅力あふれる豊かな町づくり

みんなで早寝 早起き ラジオ体操 朝ごはん!

気になっていた物語を読みたい。新しい
趣味も始めたい。特集、図書館に行こう。

まちの人口と世帯 平成 29 年 7 月末日現在

人口
9,039 人 (前月 -31)

人口 (男)
4,371 人 (前月比 -15)

人口 (女)
4,668 人 (前月比 -16)

世帯数
5,239 戸 (前月 -2)





図書館に行こう

今年で24年目を迎える瀬戸内町立図書館。図書館の便利な利用方法を紹介します。

ネットで予約

図書館には、図書館公式ウェブサイトがあります。

図書館で行われるイベントの紹介だけでなく、本の貸出状況の検索や予約をすることができます。

メールアドレスを登録すると、本を予約することができます。また、予約した本が貸出可能になると通知メールが送信されるように設定することができます。

何か本を読みたいときは

本を読みたいけど、どんな本を読めばいいかわからないときは、新着本コーナーや展示コーナーを参考にしてみましよう。

展示コーナーでは、季節ごとにテーマが設定してあり、おすすめの本が並べられています。9月は、「動物愛護週間」や「宇宙の日」、「介護の日」にちなんだ企画が予定されています。

もう一つの方法は、返却コーナーから選ぶ方法です。皆さんがどんな本を読んでいるのか参考してみてくださいか。



カウンター横の展示コーナー



図書館公式ウェブサイト

QRコード



図書館公式ウェブサイト

意外と知らない!? 図書館のはなし

もう一つの図書館



3千冊の本を積んで、町内を巡回している、移動図書館「かけはし号」。奄美大島側は、西古見から伊須まで、加計呂麻島側は、安脚場から芝まで2週間毎に回っています。紙芝居や雑誌、CDも載せています。

地殻変動監視システム

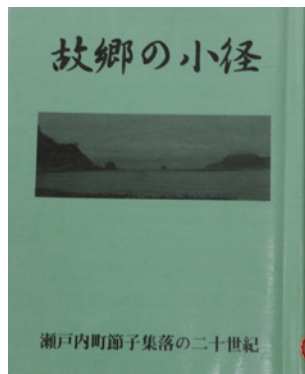


図書館には「電子基準点」があります。国土地理院が精度の高い測量や地殻変動の監視をするために、全国に約1300カ所設けてあります。奄美大島には、笠利と名瀬を含め3カ所設置されています。高さはおよそ5mの金属製でGPS衛星からの電波を受信しています。

図書館のボランティア



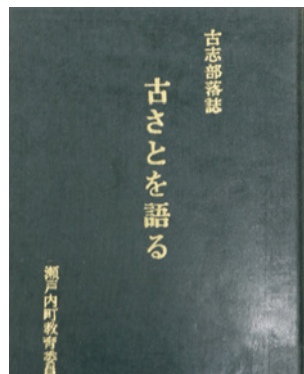
図書館のボランティアは現在2つあります。おはなし会を手伝っている「プラネット」と紙芝居の修理やプレゼントを作っている「図書館友の会」のみなさんです。「できる人ができる範囲で無理をせず」をモットーに、毎月1回行っています。新規会員も募集しています。



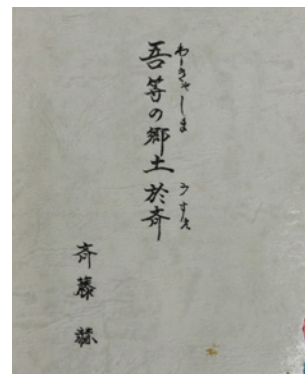
節子



久根津



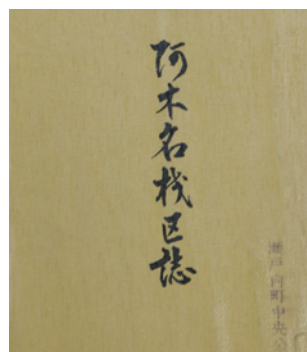
古志



於斉



西古見



阿木名



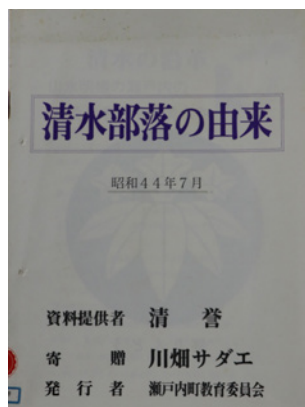
阿多地



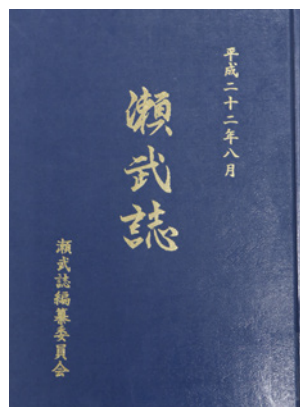
与路

図書館のレア本

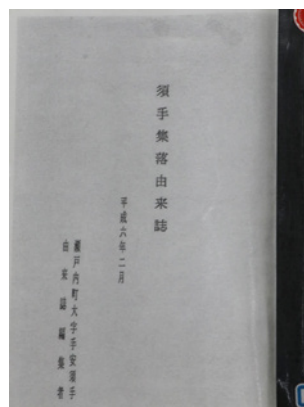
図書館には、個人や有志、集落の方々が作成した「集落誌」があります。56 集落のうち 20 集落の集落誌があります。知らなかった集落の物語が分かるかも。



清水



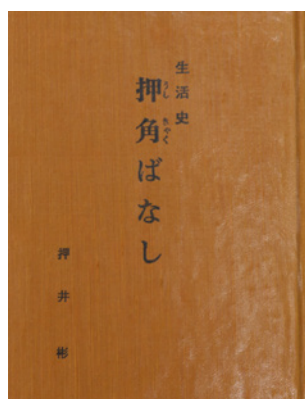
瀬武



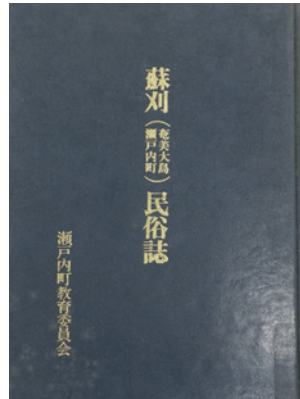
須手



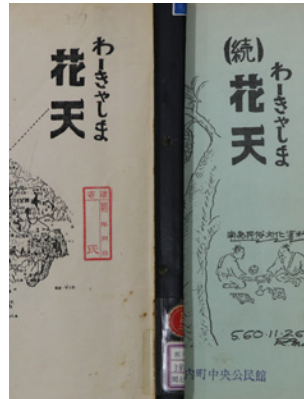
嘉鉄



押角



蘇刈



花天



勝能

古仁屋高校職場体験 瀬戸内町役場で広報紙作り

私達が取材しました



古仁屋高校2年生の山城充樹さん、金高英恵さんが瀬戸内町役場へ職場体験に来てくれました。企画課では広報紙作りを行いました。

古仁屋高校職場体験取材——フラワーストップたしろ編

「フラワーストップたしろ」で職場体験を行っている、平島さんにインタビューしました。

取材・文／金高英恵 撮影／山城充樹



明るく元気な平島さん



Q1 1日目職場体験をしてみてどうでしたか。

平島 花の入れ替えや掃除などが忙しく、大変だと感じました。

Q2 与えられた仕事はできましたか。

平島 分からないところがあり、難しいこともありましたが、優しく教えていただきました。

Q3 この仕事で大変だと思うことは何ですか。

平島 お店で販売している、色々な花の特徴を覚えることです。

Q4 残り2日間の意気込みを教えてください。

平島 てきぱきと動けるように頑張りたいです。

職場体験を終えて

職

場体験で一番大変だった仕事は、

総務課の電話応対です。

初めて電話応対を経験

し、とても緊張しました。

自分の声が小さかった

り、相手の声が聞き取れ

なかつたりしました。で

も、職場の方が優しく丁

寧に教えてくださったの

で、なんとか少しは出来

るようになりました。

二日目の企画課では、

広報紙作りを体験しまし

た。インタビューの質問

を考えるのが一番苦労し

ました。記事を作るのは

難しかったけど、楽しい

経験になりました。

初めての事ばかりで大

変なこともありましたが、

職場体験で学んだ

色々なことを活かしてい

きたいです。



金高 英恵

古仁屋高校職場体験取材—瀬戸内徳洲会病院編

「瀬戸内徳洲会病院」で職場体験を行っている、上原さん、豊島さん、油井さん取材しました。

取材・文／山城充樹 撮影／金高英恵



Q1 なぜこの職場を選んだのですか。

上原 理学療法士を目指していたからです。

職場体験学習という貴重な体験をこの徳洲会病院で受けることができ、とても良い体験になりました。

この体験で学んだことを将来に活かして理学療法士への道に進みたいと思っています。



Q2 この職業の魅力は何ですか。

豊島 人の役に立てるところです。

患者さんだけでなく、病院を訪れる人など、いろいろな人の役に立てることがこの仕事の魅力だと私は思っています。

仕事でも仕事以外でも人の役に立てるようにになりたいと思います。



Q3 実習をしてみようと思いましたか。

油井 色々なことを学べて、良い経験になりました。

学ぶことが多く大変だけど、それでもこのお仕事をしてみたいという気持ちがこの体験学習でもっと強くなりました。

そのために今よりもっと勉強を頑張りたいと思います。

Q4 この実習で何を学びましたか。

上原 仕事を通して学ぶことの多さです。

油井 医療を通して人の役に立つことです。

豊島 利用者とのコミュニケーションが大切だということです。



職場体験を終えて

役

場で職場体験をしてみても、仕事内容がそれぞれの課によって全然違うと知って驚きました。

総務課では慣れない電話応対を体験し、選挙管理委員会では、選挙に関する話を聞きました。

企画課では、一眼レフカメラの使い方を学び、広報紙づくりのため徳洲会病院で体験学習をしている古仁屋高校2年生の三人を取材しました。

三人は、熱心に先生の話聞き、学ぶことがたくさんあると話していました。

私も役場のいろんなことで、たくさん学ぶことができました。3日間良い経験になり、とても楽しかったです。



山城 充樹 (じゅうき ちゅう)

「奄美・琉球」を世界自然遺産へ

「世界自然遺産登録 新」ロゴマーク」

世界自然遺産登録
PRのために環境省
と奄美市がそれぞ
れ、ロゴマークを作
成しています。

世界自然遺産の候
補地名が「奄美・琉
球」から「奄美大島・
徳之島・沖縄島北部
及び西表島」に変更
になったため、ロゴ
マークも変更になり
ました。

奄美市作成のロゴ
マークは、奄美市の
ホームページよりダ
ウンロードすること
ができます。

「奄美市 世界自
然遺産ロゴ」で検索
してください。



奄美市作成ロゴ



ロゴを使用した看板（瀬戸内町役場）



環境省作成ロゴ

バランス型紙でヘルシーな食事を。

夜開催 | ヘルシー教室の参加者を募集します

- 開催日程 9月12日（火）午後7時30分～午後9時
- 場所 すこやか福祉センター（役場横の旧社協）
- 対象者 30～74歳の女性
- 参加費 食事代300円
- 内容 バランス型紙を使用したダイエット方法
1食400キロカロリーの試食会
ミニ健康相談
- 募集人数 先着10名
- 申込先 保健福祉課 保険給付係 ☎0997-72-1068（西田・田村）

バランス型紙とは、面倒なカ
ロリー計算をしなくてもバラ
ンスの良いメニューが簡単に
出来る方法です。



- お問い合わせ先 保健福祉課 保健予防係 ☎0997-72-1122

歯周疾患検診のお知らせ

今年40歳・50歳・60歳・
70歳になる節目の方（昭和
52年生・42年生・32年生・
22年生）を対象にハガキを
送付しています。

■期間 平成29年9月1日
～平成30年2月28日まで

■場所 町内歯科医院
（登山歯科・ア歯科・町田
歯科・せき歯科）

■金額 無料

歯肉からの出血や口臭、
歯のぐらつき、歯茎下がり
等、不快な症状はないで
しょうか。もしかしたら歯
周病かも!?
ぜひ、このお得な機会を
ご利用ください。



■お問い合わせ先 地域おこし協力隊 泰山 ☎080 - 8367 - 5976

「新鮮野菜はる市」開催！

直売所イベント『新鮮野菜はる市』開催
出店者も募集

奄美大島CSAプロジェクト「ゆいわく」の一環で、直売所イベント『新鮮野菜はる市』を開催しています。

この取組みを通じて、地元の生産者と地元の消費者が直接関わりあう場作りを行い、住民の絆づくりを図っていきます。

『新鮮野菜はる市』では、新鮮な地元の作物はもちろん、加工品や、雑貨類も販売しています。

■日程 平成29年9月10日（日）

■時間 午前11時～午後2時

※完売次第、イベント終了

■開催場所 Aコープ古仁屋店近く農協倉庫前にテントを設置します

■出店予定 畑農園、叶農産、上原つきあげ店、なのはな園、菜菜果園、赤しゅうびん、コニヤフリーマーケット、なぐむら農園、ふやよみ、奄美はなはなエール等

■備考 天候により、中止になる場合がありますのでご了承ください。

16ミリ映画やビデオ・DVDを貸出しています

奄美群島広域事務組合視聴覚ライブラリーでは、学校教育・生涯学習の推進のため、16ミリ映画やビデオ・DVD等の視聴覚機材、上映用機材の無料貸出しを行っています。

保育所、幼稚園、小中学校、家庭教育学級、子ども会や自治会、老人クラブやサークル活動、会社の社員教育などに活用下さい。

貸出す映像ソフトは、教科教材、アニメーションから、趣味・教養を広げるものなど幅広い分野にわたります。

貸出料金は無料です。ご利用の際は、お気軽に申し出ください。

※視聴覚教材目録 (<http://www.amami.or.jp/kouiki/lib.html>) ホームページに掲載しています。

■お問い合わせ先 建設課 住宅係 ☎0997-72-1197

平成29年度既設町営住宅入居者（空き家待ち）を募集します

■家賃 世帯所得額による

■受付期間

平成29年9月1日（金）～14日（木）

午前9時～午後5時

※土日祝日及び正午から午後1時は除く

■申込資格

①瀬戸内町に住所を有すること

②同居する者は、親族（婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者、その他婚姻予定者を含む）に限る。

③現に住宅に困窮していることが明らかなる者

④入居申込者の世帯所得が収入基準額以下であること

⑤各種町税及び使用料を滞納していない者

⑥暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成三年法律七十七号）第二条第六号に規定する暴力団員でないこと

⑦その他、公営住宅入居基準に該当する者

※公募及び随時入居申し込みにて入居待機されている方は、再度申込みが必要になります。

■添付書類

住宅用所得額証明書、住民票謄本、納税・納付証明書（住宅用）、健康保険証の写し（生活保護受給者の場合は受給証明書）

■お問い合わせ先 農業委員会 ☎ 0997-72-1119

■農業委員（10名）

氏名	性別	住所	就任回数	認定農業者等の別	備考
田中 勝弘	男	宮前	初	中立委員	
碩 悟	男	阿木名	初	準認定農業者	
岡野 正郎	男	嘉鉄	初	準認定農業者	
元 克美	女	篠川	2	認定農業者	
豊田 孝一郎	男	春日	2	前農協推薦	
森山 和雄	男	渡連	2	準認定農業者	
永井 利一	男	久慈	4	認定農業者	会長代理
川島 博	男	勢里	4	準認定農業者	
数原 菊美	女	安脚場	6	女性農業経営士	
堯 文俊	男	勝浦	6	前会長	会長

■農地利用最適化推進委員（4名）

氏名	性別	住所	就任回数	担当区域
吉見 洋和	男	篠川	初	旧西方地区
山元 俊二	男	高丘	初	旧実久地区
大里 正治	男	請阿室	初	請島
保島 豊	男	与路	初	与路島

農業委員及び農地利用最適化推進委員決定のお知らせ

平成28年4月1日から改正農業委員会法が施行され、新制度に移行して初となる農業委員（10名）と農地利用最適化推進委員（4名）が決定し、7月21日に任命式等が行われました。

農業委員会の最も重要な課題である「農地等の利用の最適化の推進」に向けて、任期の3年間頑張りますので、町民の皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

■お問い合わせ先 保健福祉課 介護福祉係 ☎ 0997-72-1068

支給対象者	支給額
昭和6年9月2日～昭和7年9月1日 生まれの満85歳	7,000円
昭和2年9月1日～大正6年9月2日 生まれの満90歳から99歳まで	20,000円
大正6年9月1日以前 生まれの満100歳以上	70,000円

毎年実施している敬老祝金は、高齢化の進行に伴い、年々支給総額が増加しています。

今後も支給を続けていくためには、支給内容の見直しが必要となり、今年度支給分から来年度支給分までの2年間で段階的に減額することになりました。

対象者の方には、9月中旬頃に支給通知書を配布します。

皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

敬老祝金の支給について

■お問い合わせ先 鹿児島地方法務局人権擁護課 ☎ 099-259-0684

「高齢者・障害者の人権あんしん相談」強化週間

鹿児島地方法務局では、日頃から電話による人権相談を行っておりますが、この強化週間では平日の相談時間を延長するとともに、土曜日及び日曜日にも相談に応じます。

相談内容は問いません。相談には、法務局職員又は人権擁護委員が応じ、秘密は厳守されます。

■実施機関

鹿児島地方法務局

鹿児島県人権擁護委員連合会

■実施日時等

期間

平成29年9月4日（月）～10日（日）

時間

平日 午前8時30分～午後7時

土・日 午前10時～午後5時

■電話番号

ゼロゼロみんなのひやくとおぼん

全国共通ダイヤル

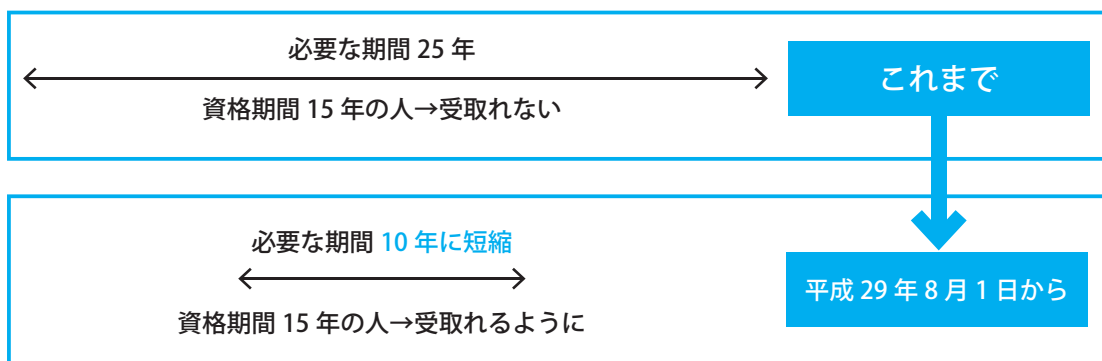
0570・003・110（IP

電話からは接続できません）

■お問い合わせ先 町民生活課 国民年金係 ☎0997-72-1060

年金コーナー

資格期間が10年以上あれば、年金を受けとれるように



「資格期間」とは？
①国民年金の保険料を納めた期間や免除された期間
②サラリーマンの期間（船員保険を含む厚生年金保険や共済組合等の加入期間、「カラ期間」と呼ばれる合算対象期間）
これら①、②の期間を合算したものが「資格期間」です。
資格期間が10年（120月）以上あると、年金を受取ることができます。
※注・年金の額は、**納付した期間に応じて**決まります。
40年間保険料を納付された方は、満額を受け取れます。（10年間の納付では、受け取る年金額は概ね、その4分の1になります）

平成 29 年 8 月号に掲載した下記お知らせに誤りがあったため、訂正のうえ再掲載し、お詫びいたします

古仁屋児童クラブ（学童）の指導員を募集します

■募集人数

- ①専任指導員 1 名（要資格 保育士・幼稚園教諭）
- ②パート補助員 1 名（資格不要）

■勤務日

- ①専任指導員 月曜日～土曜日
- ②パート補助員 週 2 ～ 3 日以上
（※曜日については、相談の上決定）

■時給・勤務時間

- ①専任指導員（時給 800 円）
月～金曜日 午後 1 時～午後 6 時半
土曜日 午前 8 時～午後 6 時半
- ②パート補助員（時給 750 円）
午後 3 時～午後 5 時 30 分

■ご応募・お問い合わせ先

古仁屋児童クラブ（古仁屋小学校敷地内）
担当：福山 ☎080-1742-7195

結核検診を実施します

町内在住 65 歳以上の方を対象に結核検診を実施します。対象の方には受診券を送付していますので、ご確認ください。※ 7 月に実施した**肺がん検診**または**肺がん CT 検査**を受診された方は、**対象外**となりますので、ご注意ください。

- 日程 9 月 25 日（月）
- 受付時間 午前 9 時～ 10 時、午後 1 時～午後 2 時
- 検査料 無料
- お問い合わせ先 保健福祉課 保健予防係 ☎0997-72-1122

■お問い合わせ先 自衛隊鹿児島地方協力本部 奄美大島駐在員事務所
奄美市名瀬永田町17-3 大島支庁内 別館3階
☎0997-53-9103

防衛大学校・防衛医科大学校受験案内

募集種目		資格	受付期間	試験期日
防衛大学校学生	推薦	18歳以上高卒21歳未満の者高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）で成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を修め学校長が推薦できる者	9月5日～9月7日	9月23・24日
	総合選抜	18歳以上高卒21歳未満の者高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）	9月5日～9月29日	1次：9月23日 2次：10月28・29日
	一般	18歳以上高卒21歳未満の者高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）		1次：11月4・5日 2次：12月5～9日
防衛医科大学校医学科学生		18歳以上高卒21歳未満の者高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）	9月5日～9月29日	1次：10月28・29日 2次：12月13～15日
防衛医科大学校看護科学生		18歳以上高卒21歳未満の者高卒者（見込含）又は高専3年次修了者（見込含）	9月5日～9月29日	1次：10月14日 2次：11月25・26日

休日当番医のお知らせ

奄美大島南部医療介護連携協議会

休日・祝日の診療は、町内の医療機関が当番制で行っています

平成29年

9月休日当番医予定表

日付	当番医	診療時間	
9月2日（土）	いづはら医院 72-3307	通常診療	午後
9月3日（日）	いづはら医院 72-3307	午前	午後
9月9日（土）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	通常診療	午後
9月10日（日）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	午前	午後
9月16日（土）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	通常診療	午後
9月17日（日）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	午前	午後
9月18日（月） 祝日	へき地診療所 72-3211	午前	午後
9月23日（土） 祝日	南大島診療所 72-0107	午前	午後
9月24日（日）	南大島診療所 72-0107	午前	午後
9月30日（土）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	通常診療	午後
10月1日（日）	瀬戸内徳洲会病院 73-1111	午前	午後

■診療時間

午前：午前9時から正午まで

午後：午後2時から午後5時まで

※「通常診療」の時間は、各医療機関で異なりますので、お問い合わせください。

※休日当番医は、変更になる場合がありますので、事前に各医療機関にお問い合わせください。

■日頃からなんでも相談できる「かかりつけ医」を持ち、早めの受診を心がけましょう。

■夜間の診察は、かかりつけ医にご相談ください。

■救急車については、救急隊が搬送先を選定します。

せとうちちょう 議会だより

第166号

平成 29 年 9 月発行

発行／鹿児島県瀬戸内町議会 編集／議会報編集委員会 〒894-1592 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋船津 23 番地



第60回奄美郡島市町村議会議員大会が、5月18日（木）与論町にて開催されました。



宇検村・大和村議会議員との意見交換（議会改革に関する調査特別委員会）

こんなことを決めました

第2回定例会

6月7日～9日

第2回定例会では、専決議案1件、補正予算議案6件、条例議案4件、契約議案1件、その他13件の計25件の議案を審議し、それぞれ可決しました。主な議案の要旨は次のとおりです。

一般会計補正予算 (第1号)

特定離島ふるさとおこし推進事業費(加計呂麻島・請島・与路島の3島が対象)として1億7941万7千円。

主な事業内容は、農道整備(請阿室・諸鈍・秋徳・勢里・与路地区)5220万円、共同利用農機施設整備(ビニールハウス勝能・於齊地区)3029万4千円、道路環境整備(鎮西・西阿室・実久・池地地区)4136万円、公共用観光施設整備(加計呂麻島ゆるととハウス・観光マップ看板整備)3000万円、ごみ・減量化対策事業(生ごみ処理機購入与路島・請島)1366万2千円、定住促進対策として222万円などです。



工事中の阿木名小中学校体育館

また、役場非常用発電機に係る経費として3000万円、一般廃棄物処理施設建設事業費に1213万9千円、西古見防災コミュニティ施設整備事業費に6990万5千円、地域型保育給付費(負担金)に1715万円、地域振興推進事業費(農業施設整備・加計呂麻島展示・体験交流館改修)2017万6千円など。総額3億9430万5千円を追加しました。

阿木名小中学校体育館改築工事(建築工事)請負変更契約の締結について

現在「勇・里山特定建設工事共同企業体」と一金3億1320万円で契約し工事を進めておりますが、今回、143万円を増額するものです。

主な変更内容は、防水工事シーリング耐震スリット分の追加、鋼鉄建具のステンレス製への変更等となっております。

敬老祝金支給条例の一部改正について

「敬老祝金支給事業」を継続可能な事業とするため(支給対象者は変えずに支給額のみ)段階的に改正しました。

内容としましては、今年度は「85歳の者は7千円」「90歳以上99歳の者は2万円」「100歳以上の者は7万円」に、来年度は「85歳の者は5千円」「90歳以上99歳の者は1万5千円」「100歳以上の者は5万円」に改めるものです。

農業委員の
任命に同意

現農業委員の任期満了(平成29年7月19日)に伴い10人の委員の任命に同意しました。(敬称略)

碩悟(阿木名) 岡野正郎(嘉鉄) 田中勝弘(古仁屋) 元克美(篠川) 森山和雄(渡連) 豊田孝一郎(古仁屋) 川島博(於齊) 永井利一(久慈) 数原菊美(渡連) 堯文俊(勝浦)。

一般質問

第2回（6月）定例会では、8名の議員が町政全般にわたり、質問・提言を行ない、議論を交わしました。一部を要約して、紹介いたします。

なお、一般質問の詳細については町立図書館にて「会議録」をご覧ください。



安 和弘議員

町長の政治姿勢 （政策）について

議員 人口の減少が止まりません。これ以上減らさない為の具体的な対策を伺います。

町長 人口減少に歯止めをかけるためには、雇用の創出が最も重要なことだと考えております。その手立てとして、農業公社の設立による「農業の振興」そして、「企業誘致・起業支援」等を進めております。また、具体的な対策につきましましては、「出産祝金支給事業」「加計呂麻留学制度」を行っております。

移住・定住促進対策としては、「新築・中古住宅購入助成金」「住宅リフォーム等助成金」及び「移住体験住宅」の設置、そして、「移住体験ツアー」や「出会い体験ツアー」等を実施しております。

教育行政について （町内小中学校の環境整備について）

議員 古仁屋中学校のパソコン、タブレット等の現状を伺います。

教育長 古仁屋中学校のパソコン、タブレット等の現状ではありますが、生徒用タブレットは20台、教員用は1台配置しております。校務用パソコンにつきましては、16台配置であります。生徒用タブレット及び校務用パソコン配置につき

ましては、目標であります一人1台の配置になっておりませんが、他の学校も含め、本町の情報化教育の実態を検証しつつ、年次的に情報化機器整備を図ってまいります。



古仁屋中学校パソコン教室

議員 同じく、古中の3年生教室の夏の暑さ対策について、伺います。

教育長 古仁屋中学校の3年生教室の暑さ対策とい

うことですが、古仁屋中学校に限らず本町の学校教室では、扇風機を設置しての暑さ対策となっているところがあります。扇風機の故障等について、学校から要望が来ておりますので、早急な補修対応を行ってまいります。

議員 この度、再開した池地小学校の水道状況を伺います。

教育長 池地小学校の水道の状況であります。蛇口をひねると最初さびのようになごった水が出て、直ぐにきれいな水になります。これは学校施設内の水道配管が銅管ということ、3年間の休校で使用されていなかったために、銅管継ぎ手等の腐食によるものと思われます。今しばらく使用することで改善

するかもしれませんが、もう少し様子を見てまいりたいと思います。

なお飲料水については、浄水器の設置により対応してまいりたいと思います。

議員 篠川小学校の新入児童が久慈から通学しています。この児童のバス通学について、学校側から何か聞いていないか、伺います。登校時8時・下校時16時50分にできないか。

教育長 伊目集落から篠川小学校へ通学している児童が利用できるように、瀬戸内海浜バスの時刻を変更して欲しい旨の要望書が出ておりました。

町において要望書についてバス運行事業者と協議を行いました。バス運行事業者の回答としては、

西古見、古仁屋線の時刻を変更するとその他の運行路線5路線の時刻を変更することになる等の理由により、現段階での時刻変更は出来ないというものであります。

この回答結果について、篠川小中学校へ連絡したところであります。



柳谷 昌臣議員

世界自然遺産登録に伴う観光関連、その他取り組みについて

議員 本町は、国内有数のクロマグロの養殖地ですが、クロマグロを使ったご当地グルメを売りにした方がいいと思いますが、どうお考

えですか。

町長 本町は、クロマグロ養殖の一大産地でありながら、町内で食事や購入する機会がなかなか無かったことから、昨年度より「マグロ消費促進事業」を町単独事業として実施しております。

これは、漁協、商工会が主体となり、養殖業者からクロマグロを買い上げ時に、買い上げ価格の一部を町が補助するものでありまして、通常よりも安価な「養殖クロマグロ」を町内で取り扱うことで、町民や観光客等が低価格で食事や購入する機会を提供することにより、「クロマグロの町」としてのイメージ効果を図り、観光客等の集客を促進するものであります。

青少年育成について

議員 ここ数年スポーツ少年団も各大会等の参加も増えてきてレベルアップしてきて素晴らしいと思います。が、保護者の負担も増えていきます。

これまでも遠征の補助などされていきますが、増額できないか、おたずねします。

教育長 スポーツ少年団の大会等への補助については、現在、年1回の地区大会への旅費の3分の1を補助しているところであります。その他、鹿児島県大会以上の大会に出場する場合は、その大会への出場資格を得た団体個人、大島地区予選会がなく県大会に出場した場合は3位以上の個人団体には3分の1の旅費補助、九州・全国大会へ出場した場合は2分の1の旅費補助

をしているところであります。

近年、少年団の大会等が増え保護者等の負担が増えてきているのは承知しているところであります。今後、財源確保等もございまして、少しでも軽減できるように検討したいと考えております。



大島地区スポーツ少年団交歓大会

議員 加計呂麻島、請・与路をはじめ各集落から習い事をする子どもたちへ交通費助成はどうなっておりますか。

すでしょうか。

教育長 各集落の子どもへの交通費の助成についてであります。瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略の子ども・子育て支援の充実の項目に位置づけをし、協議をしているところであります。

今後、町全体の、子ども・子育て支援の施策の一環として優先順位を考慮しながら進めてまいりたいと考えております。



元井 直志議員

学校教育環境について

議員 瀬戸内町の学校教育環境、整備状況、学校予算

について質問します。

教育長 学校教育施設整備につきましては、すべての学校から提出いただいている営繕・補修箇所要望書に基づき、毎年10月に施設営繕・補修箇所調査というところで、現地調査を実施しており、翌年度の予算計上に向け、取り組んでいるところであります。

すべての学校からの要望箇所の事業実施については、本町の財政事情から大変厳しいものであり、予算の範囲内で児童生徒の安全確保及び緊急性を考慮して、事業実施しているところであります。

また、要望箇所以外においても、学校運営上の教材備品、学校備品及び施設補修案件が、日常的にありま

なお平成29年度当初予算においては、阿木名小中学校体育館改築工事請負費及び与路小中学校体育館の大規模改修に係る実施設計委託料を計上してあります。



嘉徳海岸の現状

嘉徳海岸について

議員 嘉徳海岸は浸食を受けて応急処置的な事はしてあるが、いまだ抜本的な処置がされていない。台風シ

ーズンを迎え住民は心配している。確たる処置について質問します。

町長 嘉徳集落の海岸浸食防止を図る整備につきましては、県事業において平成28年度の防災・安全交付金事業として新規採択されております。

新規採択を受け、集落へ事業計画説明会を実施し、その後、環境調査を行い、測量設計による計画案について、今年の3月末に2回目の集落説明会を開催したところであります。

その説明会において、海岸浸食により家屋の倒壊の恐れがあるので早期に整備を願う意見や、護岸設置により自然環境への影響を心配する等、様々な意見が出されたところであります。

それらの意見を踏まえ、県からは、護岸整備の必要

性はあるが、事業の進め方について検討し、早期着工に努めたいと聞いておりますので、町としましても、県と連携しながら、事業促進に取り組んでまいりたいと考えております。

タラソテラピーについて

議員 瀬戸内町には、いまだタラソテラピー的な施設がなく不便を感じている。今後このような施設設置についての行政の姿勢を質問します。

町長 タラソテラピー（海洋療法）は、豊富なミネラルを含む海水や潮風、気候、地形など、海の資源を用いて身体機能を活性化する健康療法で、心身にエネルギーを与え、ストレス解消やリラクゼーション効果もあ

ると言われています。

本町におきまして、平成17年度に「あまみタラソ健康づくり事業」（長寿・子宝プロジェクト）を実施したほか、平成28年度からは「みんなでつくる健康増進事業」として奄美市の施設「タラソ奄美の竜宮」にて実施しております。

タラソテラピー施設を建設して運営していくとなると、建設費や運営費等のトータルコストがどれほどになるかを、ニーズを踏まえながら慎重に算定していかなければなりません。大型公共事業等も多く控えている中で施設建設は困難であると考えています。

当面は、現在実施している健康増進事業を継続し、健康意識の向上に努めてまいります。



中村 義隆議員

ふるさと納税について

議員 ふるさと納税の平成27年度と28年度比を伺います。

町長 ふるさと納税の平成27年度と28年度の比較につきましては、27年度が3560件の7401万7千803円で28年度が3090件の9933万8千円で前年度比は、件数で約13%の減、金額では34.2%の増額であります。

議員 返礼品見直し再要請で、本町の真珠などの宝飾品は対象に入っていないで

しょうか伺います。

町長 総務省からの公文により、本町の返礼品の一部、真珠等に対する見直し要請がありました。

なお、商品につきまして、一部高額納税に対する返礼品の率が、60%以上の商品5点が対象となっております。

嘉徳集落の護岸工事の事業推進について

議員 住民と自然保護グループとの折り合いは。

町長 今年の3月末に2回目の集落説明会を開催したところであります。

その説明会において、海岸浸食により家屋の倒壊の恐れがあるので早期に整備を願う意見や護岸設置により自然環境への影響を心配

する等、集落民や集落外住民の方々から様々な意見が出されたところであります。それらの意見等を踏まえ、県からは、護岸整備の必要性はあるが、事業の進め方について検討し、早期着工に努めたいと聞いておりますので、町としましても、県と連携しながら、事業促進に取り組んでまいりたいと考えております。

飼い猫条例の罰則規定について

議員 内容説明を伺います。

町長 飼い猫条例の罰則規定については、飼養登録、マイクロチップの埋め込み、放し飼い制限、繁殖制限、飼育頭数制限、飼い猫以外に餌を与える行為の禁止、遺棄の禁止の規定を遵守していないと認められる者に

対し、指導又は勧告を行い、勧告に係る措置をとらなかつた場合は、措置をとるべく命令を行います。この命じられた措置を行わなかった者に対して5万円以下の過料を科します。

また飼い猫の飼養及び管理の報告に対する虚偽報告、調査妨害等に対しては2万円以下の過料を科します。



市街地のノラ猫



渡島 芳臣議員

フェリーかけろまの 運航について

議員 今回の運賃改定により、加計呂麻の住民が、回数券、往復券が利用できなくなった理由、この事により生間港からの乗客は毎回、一旦バスを降りて切符を買い、100m近く歩いてフェリーに乗る事になり、足の悪い乗客が多いなか、非常に不便な思いをしています。以前のように券が買えるように出来ないものか伺います。

町長 割引運賃の制度上、他の割引とは重複して利用出来ないようになっていま

す。御理解をお願いします。

議員 運賃を生間港、往復180円値上げする事になった経緯、古仁屋在住の生間港を利用する出身者にとっては出費が大きく困っています。公共機関が運営する乗り物で、これほど一気に運賃を値上げしなければならなかったのか審議会の内容及びメンバーを伺います。

町長 加計呂麻島において長時間滞在できる古仁屋と瀬相往復に利用者が偏っていました。一律料金にする事で、加計呂麻島における観光の幅が広がり、リピーターの増加につながる事が期待されます。審議会のメンバーは鹿兒島運輸支局長、県交通政策課長、町長、町商工会長、諸鈍区長、薩川区長、かけろまバス代表、

税理士代表の8名です。

議員 新船就航時から切符の回収方法が変更になり乗船時に回収していますが、乗客にとっては、両手一杯荷物を持っている中、切符を渡すのは大変不便の様であります。又、出港まぎわは、乗客と車が同時に移動しており、事故の危険があります。乗客の安全の為に、切符回収よりも乗客の誘導、車の誘導を優先して行すべきです。乗客の意見を尊重して進めるべきではないか、おたずねします。

町長 今後も乗客の身になって、住民サービスを怠らず対応してまいります。

議員 仮待合所を設置してありますが、少人数しか入れず乗客に不便さはないのか、伺います。

町長 今後も利用動向を踏まえて対応していきます。



加計呂麻島に向かうフェリー

農業振興について

議員 マンゴー、パッションフルーツの農家は増加しているのか、昨年の収入金額、前年度との伸び率、今後の見通し、アボカドの農家数、今後の展望を伺います。

町長 マンゴーの農家数は

16戸、平成28年度の生産額は1140万円となっております。伸び率は102%です。パッションフルーツの農家数は28戸、生産額は3337万円、伸び率は93%です。今後も販路拡大し農業所得の向上を図ります。アボカドの生産者会員数は78名、今後は本町にあった品種の選定と栽培技術の確立を図ってまいります。

各学校の施設整備 について

議員 各学校の施設の老朽化が進み危険な状態の箇所がありますが把握されているのか、この整備計画を伺います。

教育長 現地調査を実施しており、翌年度の予算計上に向け、取り組んでいるところであります。



澤 佳男議員

作家島尾敏雄 について

議員 島尾敏雄は、本町とは縁の深い作家であるが、今年は生誕100年に当たり、7月に名瀬と瀬戸内で記念事業が計画されている。この事業に町としてどのような姿勢で取り組むのか、町の考えを聞かせていただきたい。

町長 島尾敏雄は、加計呂麻島とゆかりの深い作家であり、今年が生誕100年の記念すべき年であることから、島尾敏雄顕彰会と連携をはかりながら、『島尾敏雄生誕100年記念祭』を

共催で行います。この機会に島尾敏雄の足跡を、文化や観光の振興に活かしながら、島尾文学の魅力が一人でも多くの方々に伝わるよう積極的に協力してまいります。



呑之浦の文学碑と墓碑

議員 加計呂麻島、呑之浦は、島尾敏雄の代表作の重要な舞台となっており、そのことも手伝って、全国的には『瀬戸内町』よりも『加計呂麻島』の知名度が高い。今後、島尾敏雄という全国に通用する作家を有効活用

して、瀬戸内町のイメージアップ、そして観光にも利用していくべきであると考えるが、町の考えを聞かせていただきたい。

町長 加計呂麻島は、日経新聞が特集した島旅の達人が選ぶ「長旅は承知！それでも訪ねたい離島、ベスト10」において第4位にランクインするなど、知名度は確かに上がっており、関東、関西のバニラエアの就航や、国立公園決定の効果もそうですが、テレビタレントの来町や旅番組に取り上げられるなど、テレビ番組やSNS等の影響も大きいものと思われます。

作家である島尾敏雄氏を有効活用して観光にということではありますが、呑之浦にある文学の碑を訪れる観光客も多く、震洋隊の基地として戦跡の紹介もして

り、呑之浦の深い入り江と静かなたたずまいや風情が、当時の戦争の最前線と現在のギャップを感じ、加計呂麻島を感じてもらいたい場所であると思います。今後、も今の自然な状態を保って呑之浦を紹介したいと思っています。

また新規の活用としては、諸鈍にあります加計呂麻島展示・体験交流館の展示コーナーに、島尾敏雄コーナーを設け、加計呂麻島とつながりのある文学や生い立ちを紹介していきたいと考えています。



榎 藤光議員

「フェリーかけろま」 の2隻態勢について

議員 加計呂麻島民にとって唯一の生活航路であるフェリーかけろまが昨年12月29日、岸壁への衝突事故から、今年の3月30日に旧船が運航再開するまでの約3ヶ月間一番不便を感じたのは足の不自由な方、また車で通院されている高齢者の方々です。生まれ育ったふるさと加計呂麻、住み慣れた自然豊かなこの島がこんなにも厳しいものかと、切実に思ったことと思います。この航路は生活航路です。陸上では集落へ通じる生活道路に危機管理施策として必ず迂回路がありますが、この加計呂麻航路には危機管理施策が確立されていません。今後、世界遺産等と加計呂麻への観光客が増えると思われ、2隻態勢の事故を教訓に2隻態勢で安心・安全な生活航路の確保、また加計呂麻観光の

利便を促進する事が必要だと思いますがいかがでしょうか、財政的に厳しい事とは思いますが、加計呂麻島の郷友会も含めた、まさに「チーム瀬戸内」を発揮してあらゆる角度から検討をお願いしたいと思っています。

町長 今回のフェリーかけろまの事故により町民の皆様、特に加計呂麻島住民の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしましたことに対しまして心よりお詫び申し上げます。

ご質問の2隻態勢についてであります。本航路は国庫補助航路でありますので国・県の見解も踏まえ、今後の検討課題として真摯に受け止めたと思います。まずは、今後、既存の船舶で事故のないように安全・安心な運航を確立するように努力していくことが必要

であると考えております。



大島海峡とクルーズ船

構造改革特区を利用した観光振興施策について

議員 観光産業はあらゆる産業の集約と言われています。国立公園、世界自然遺産登録、国の構造改革特区等々は耕地面積の少ない本町にとって観光産業による新たな雇用創出が可能な大

きな追い風の環境であります。構造改革特区を利用した地域再生計画及び市街地活性化基本計画を策定し就業機会の創出、経済基盤の強化又は生活環境の整備等の計画があるのか伺います。

町長 商工観光課関係では、奄美大島5市町村が連携した「世界自然遺産登録を見据えた観光受入体制構築プロジェクト」として地域再生計画を2件策定しております。

企業版ふるさと納税を活用した計画と地方創生推進交付金を活用した計画となっており、いずれも奄美大島DMO(地域の中心となつて、観光を盛り上げる団体)事業等を推進するための計画となっております。また、今年度中に「瀬戸内町観光基本計画」の策定を予定しております。なお、

奄美群島においては、平成26年に改正されました奄振法の規定により特例通訳案内士や旅行業法の特例が認められております。



向野 忍議員

町長の政治姿勢について

議員 鎌田町長が就任以来、6月で任期の折り返しの時期になります。「瀬戸内創生マニフェスト」の進捗並びに達成状況について伺います。

町長 現時点において、おむね9割程度達成しているものと考えております。

議員 マニフェストの検

証・評価について、自己検証・評価や行政内部検証・評価したものを公表する考えはないか伺います。

町長 マニフェストの検証・評価の公表につきましては、現段階においては考えておりません。

「瀬戸内創生マニフェスト」は、「まちづくり」の指針として8分野、そして具体的な政策として34項目を掲げており、この達成により町民の真の幸せが実現できると確信していることから、これまでの検証・評価につきましては、町民の皆様の判断に委ねるべきものであると考えております。

「あしたの加計呂麻島プロジェクト」について

議員 「加計呂麻島を今よ

り元気な島にして子どもたちに渡す」ために島民など約130人が出席し「あしたの加計呂麻島プロジェクト」の総会が開かれ、地域再生の取り組みが始まっています。この取り組みに対し、町長としてどのように受け止め、支援等されるのか伺います。

町長 4月に行われました「あしたの加計呂麻島プロジェクト」の設立総会へは、私も町長として参加し、この取り組みに対する、加計呂麻島地域住民の皆様の熱意を感じることが出来ました。このプロジェクトにつきましましては、加計呂麻島地域における地域再生の先進的な取り組みとして、また、今年度から民間団体として組織の充実を図り、本格的に始動したと聞いておりますので、町としましても出

来る範囲での協力はして行きたいと考えております。



「あしたの加計呂麻島プロジェクト」設立総会

次期奄振と瀬戸内町・長期振興計画について

議員 次期奄振延長に向け、県では奄振総合調査等が行われています。本町の取り組みについて伺います。

町長 本年度の本町の取り組みとしましては、去る5

月12日に各種団体への意向調査を実施しております。その後、民間有識者への意向調査、住民へのアンケート調査を実施し、現行奄振計画のフォローアップ作業を行い、計画の進捗状況、成果等を正確に把握した上で、今後の課題を設定し、法延長の必要性を整理する予定であります。

なお、今回は新たに、郷友会（東京・関西・鹿児島・沖縄）との意見交換も行うことにしております。

議員 町・長期振興計画策定に向けた取り組みについて伺います。

町長 これまでの長期振興計画に加え、「瀬戸内創生マニフェスト」「瀬戸内創生実行計画」を網羅し、現状、課題、方策等を検討し、本町の柱となる計画として集

約したいと考えております。

新規採用職員が傍聴

今回、議会を傍聴し、議員の方々が多数の活発な意見を出される場面を目にすることとなりました。自分たちの日々の業務の大体は、今日のような活発な議論を経たうえで形づくられていくことが理解できました。そして、議員の方々の町を思う気持ちの強さに感銘を受け、その強い気持ちをくみとり日々の業務に励んでいきたいです。



瀬戸内町職員新人研修

編集後記

3力月に一度めぐってくる議会定例会であります、何かやや仕事をこなしていると、いつの間にか、つぎの定例会が目の前に迫っています。

町民の皆さまに議会のやっていること、町役場の実施していること、考えていることなどを、できるだけ広く深く知っていただきたいという思いで、この「議会だより」を編集しています。

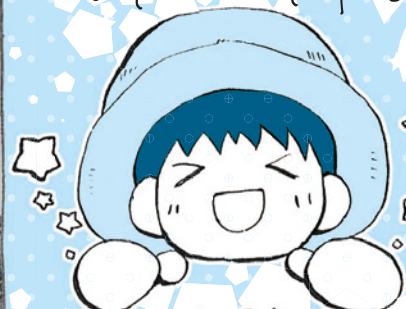
これからも、少しでも多くの方々に目を通していただけますよう、努力してまいります。

議会報編集委員長

澤 佳男



私は瀬戸内町の情報を瀬戸内の外に向けてホームページなどで発信しています。その中で瀬戸内のみなさまにも是非伝えたいことをこちらで紹介させていただきます。



瀬戸内大好き
地域おこし協力隊
才木美貴です



勝浦集落を支える「となり組」

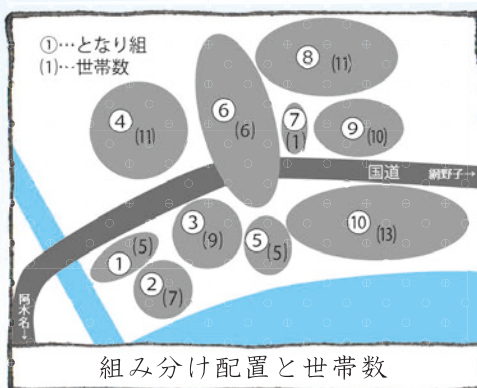
となり組による年に一度の消防点検「かまど検査」の様子

「となり組があるから勝浦は活発なのです」「となり組」とは集落を組分け、班分けし1組、1班と呼ぶグループのことを言い、勝浦では1となり組、2となり組と呼ぶのだそう。10のとなり組があり、敬老会などの行事では、それぞれのとなり組が余興を出し合い、会は大盛り上がりとなります。

また、となり組で得た収入を集落で活用したり、消防点検のように集落を見回る「かまど検査」も、1年ごとに持ち回りでを行っています。

かつては、となり組ごとに浜に下りて、浜下りをしていたようです。また、豊年祭の相撲の取組もとなり組対抗でしたが、今は青年団などのグループで行うように。その背景には人口減少があり、現在10あるとなり組の中で5世帯以下が3つあります。合併の声があっても、となり組ごとに仲間やライバル達と互いに切磋琢磨し合って、集落を盛り上げてきた歴史があり、なかなか合併とはならないようです。

「だからといって悲観することなく、今できることをしよう！となり組を守っていこう！」と話す、となり組の人達なのです。



7月1(土)ありがとうございます！



宮畑豊チャリテイゴルフ大

瀬戸内町の観光大使、宮畑豊さん主催のチャリテイゴルフ大会が開催されました。

宮畑豊チャリテイゴルフからの益金5万円と宮畑豊さんから個人から5万円の寄付があり、合計10万円を瀬戸内町に寄付していただきました。ありがとうございます。

寄付金は、瀬戸内町民の皆さんのために大切に活用させていただきます。

6月24日(土) パッションを身近に



瀬戸内パッション祭り

瀬戸内パッションに親しんでもらおうと、パッション祭りが開催されました。

今年は、はる市と同時開催となり、Aコープ横の農協倉庫でパッションジュースの試飲や瀬戸内パッションの販売が行われました。

また、パッションフルーツの果汁早飲み大会が新たに行われ、来場者は新たなパッションの飲み方に苦戦しながらも、笑顔で楽しんでいました。

7月7日(金)おめでとうございます



榮小知子さんが全国市町村教育委員会連合会表彰

学校教育や社会教育など地方における様々な教育関係事務を行っている教育委員。

平成20年から28年まで教育委員を務めた榮小知子さんが、永年にわたって教育振興に尽くされたことを評され、平成29年度全国市町村教育委員会連合会表彰を受けました。

榮さんは表彰を受けて「8年間あつという間でした。皆さんのおかげです。これからも微力ながら地域のためにがんばっていききたい」と話しました。

7月3日(月)未来へ向かって



近畿大学と包括連携協定を締結しました

瀬戸内町と近畿大学は、地域社会の発展や人材育成を目的に、包括連携協定を結びました。

農水産業、環境、教育の3分野で大学の学術研究を生かしたまちづくりを進めます。農水産品のブランド確立や学生のインターンシップ（就業体験）のほか、対象海域の調査・保全活動にも取り組みます。

近畿大学学長の塩崎均学長は「大学には14学部48学科があり、幅広い分野で協力できる」と話しました。

7月12日(水)祝！5万人



いっちゃん市場で買い物利用者5万人達成

いっちゃん市場での買い物利用者が延べ5万人を達成し、5万人目の藤井誠さんを店員やいっちゃん市場生産者会員、役場担当者で祝いました。

東京都から職場の同僚と観光で初めて奄美へ来島したという藤井さんは、「5万人目のめでたい日に来れてよかった。うれしいです」と話しました。

生産者会長の川島さんは、「良いものや新しいものを作りながら、次の10万人達成へ向けてがんばりたい」と話しました。

7月11日(火)大きくなってね！



俵中学校でアボカド植樹が行われました

瀬戸内町の新たな特産品にしようと栽培試験を行っているアボカド。

アボカドに親しみながら、住民と生徒の交流を深めることを目的に加計呂麻島の俵中学校で4品種、計5本のアボカドを植樹しました。

中学1年生と2年生が慣れないながらも肥料と土を混ぜる作業などを行いました。

3年の仲山柊さんは「卒業記念になった。大きく育った実を食べてみたい」と話しました。

7月26日(水)おめでとう！



阿木名中菱沼さんと古仁屋中の金沢さんが陸上大会の報告に

阿木名中学校3年の菱沼さんは、県中学校総合体育大会、共通男子800メートルの部で第1位となりました。

古仁屋中学校3年の金沢杏音さんが、第63回全日本中学校通信陸上競技大会鹿児島大会、女子100メートルハードルの部で第2位、県中学校総体では4位となりました。

菱沼さんは「みなさんのおかげでがんばれました」と話し、金沢さんは、「次はベストを出し、優勝したい」と話しました。

7月24日(月)おめでとうございます



海上保安協会表彰 表彰し伝

海上における防犯、安全の確保及び環境保全事業、普及事業などを実施している、公益財団法人海上保安協会。

その奄美瀬戸内支部の幹事、榎林貴浩さんが長年に渡り、協会の育成と発展に貢献されていることを評され、海上保安協会表彰を受賞しました。

榎林さんは受賞を受け、「長く続けてこられてよかった。海の生き物を扱っているので、海を汚さないように気を付けています」と話してくれました。



古高たより

自主自立 敬愛和協 明朗端正 勤勉誠実

鹿児島県立古仁屋高等学校

〒894-1508

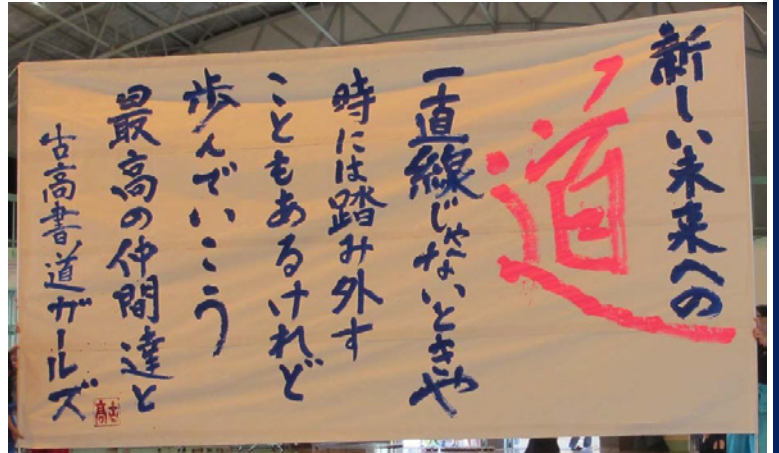
鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋 399 番地 1

[TEL]0997-72-0034 [FAX]0997-72-0057

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/koniya/>

中学生体験入学

7月31日の午後、中学生体験入学が実施されました。学校紹介や吹奏楽部・書道部のパフォーマンスによる歓迎の後、授業体験（社会・数学・理科・英語・商業）と部活動体験（野球・サッカー・バレーボール・バスケットボール・テニス・書道・美術・柔道）がありました。終了後の生徒の感想文には「数学のマジックでびっくりすることが多かった。なぜそうなるのか？と考えながら取り組むことができた。」保護者の感想文には「校内が広々としていて、明るく、子どもたちにとって、とても良い環境だと思った。」などがありました。



インターンシップ

瀬戸内町内の22事業所にご協力いただき、7月25日～7月27日の3日間、2年生が実施しました。ご協力いただいた事業所の皆様、お忙しい中、素晴らしい体験をさせていただき、ありがとうございました。医療、福祉、建設、製造、保育、販売などの職種で就業体験をしました。生徒たちは学校生活とは全く違った緊張感があり、また仕事の大変さを痛感したと思います。この経験を活かし、進路実現に向けて努力していきます。



クラスマッチ

7月19日にクラスマッチが行われました。競技は、男子がバレーボール、女子がソフトボールでした。予選から接戦が繰り広げられ、決勝戦は男子が3年1組対3年2組、女子が3年2組対2年1組で行われ、優勝は男子が3年1組、女子が2年1組でした。選手はもちろん、応援をする生徒たちも大きな声を出して盛り上がりました。



その他の学校行事



普通救命講習会

生徒会役員立候補者演説会

郷土教育講演会

原付安全運転講習会

進路ガイダンス

見に来てね!!



9月9日（土）古高体育祭!!

戸籍の窓

戸籍の窓は、7月に届けられた分のうち、希望者のみを掲載しています。(敬称略)

お誕生おめでとう

【名前】	【保護者】	【住所】
山下 咲季	智之	阿木名
伊東 結い	俊	古仁屋
岩切 愛乃陽	智幸	古仁屋
永井 那積	卓士	古仁屋
南 道三朗	大作	古仁屋

ご結婚おめでとう

【名前】	【本籍】
岡野 航大	油井
永井 恵理奈	久慈
山元 和己	薩川
山畑 あや	古仁屋
隆司 将平	蘇刈
岡留 やよい	屋久島町
信島 弘弥	古仁屋
古原 麻依	古仁屋

おくやみ申し上げます

【名前】	【年齢】	【本籍】
瀬田 作成	87	諸鈍
泰 ツユコ	97	与路
勝 久子	93	嘉鉄

総合計金11万2905円也

沖村 満業	平 ヨシ子	徳永 勝也	伊東 徹俊	川井 裕	古澤 重英	勝永 クニエ	登島 照子	益 芳國	朝原 紀久	直田 和子	早田 義勝	時田 志恵	園田 常彦	川畑 一幸	永井 島勝	義本 ナツ枝	福島 ツキ子	香典返しとして社協へ	【遺族】	渡 雅之	伊東 廣江	沖村 久美子	一般寄付金として社協へ	奄美産業開発有限公司	第二南西丸乗員一同
91	81	52	82	58	85	93	72	89	67	86	72	75	79	74	100	89	95		【故人】	シヅエ	徹俊	満業			
嘉鉄	阿木名	阿木名	古仁屋	小名瀬	野見山	古志	勝能	嘉鉄	古仁屋	諸鈍	三浦	節子	清水	手安	久慈	芝	西阿室		【住所】	松江	春日	嘉鉄			奄美市

広告

水のトラブルすぐに解決！

瀬戸内町指定水道工事店

- ◆給・排水設備施工、維持管理 ◆浄化槽工事(水洗トイレ)
- ◆排水管内視鏡カメラ調査、高圧洗浄 ◆貯水槽清掃
- ◆引っ越し清掃 ◆ハウスクリーニング ◆エアコン洗浄

(有) 瀬戸内ビルシステム
瀬久井 090-2515-5928

司法書士による法律相談会(無料)のご案内

場所: 町営コーラルタウン船津団地 集会所

日時: 9月21日(木) 午前10時~午後1時

※本相談会での直接受託は原則行いません。

【お問い合わせ先】 主催: 瀬戸内町商工会青年部

☎0997-72-0147 (担当: 梶ヶ山)

私たちが提供する
大切な方の事を考える大切な時間

家族葬

経済的ご負担が軽くてすむ
「家族葬」を提案いたします。
24時間受付・ご相談下さい。

共同納骨堂

- 管理費(年間)
15,000円~35,000円
- いつでもお参りが
できます。
- 場所: 瀬久井

自然環境の悪い今日
高い所のお墓やお墓参りの
困難な方々のために
ご先祖様のお骨の管理を
当社がお引受け致します。

早川福祉葬祭 72-4000・4444

快適な衛生環境をサポート

- ・し尿汲み取り・浄化槽清掃管理
- ・トイレ・風呂・台所・洗面のツマリ等

(有) 瀬戸内清掃

代表取締役 牧 学



家庭ゴミ・事業所ゴミ・各粗大ゴミ

収集運搬

1袋からタンク・ベッドその他まで

お気軽にお電話下さい



事務所 ☎ 72-3973 ☎ 72-3714 ☎ 72-0754

ま ち の 話 題

Topics of the town

広報せとうち平成 29 年 8 月号に掲載した、叙勲受賞の記事に誤りがありました。正しくは、「昇清隆さんが旭日双光賞、保芳男さんが旭日単光章を受賞しました」となります。関係者の皆さん、読者の皆さんに謹んでお詫びし、ここに訂正いたします。

群島最大のスポーツ大会が開催 | 第58回大島地区大会

7月14日から16日にかけて、奄美群島最大のスポーツ大会が12市町村で3日間にわたって開催され、全22種の競技に町内から多数の選手が参加しました。

団体では、柔道団体が3連覇、カヌー2連覇、ラグビーフットボールが2連覇を成し遂げました。

個人では、水泳、相撲、陸上、剣道、柔道、テニス、グラウンドゴルフの7競技で優勝しました。

今年も多く競技で笑顔や感動を与えてくれました。選手の皆さん、お疲れ様でした。



カヌー団体優勝



柔道団体優勝



ラグビーフットボール団体優勝

個人戦優勝者

種別	氏名
水泳 60 歳以上 50m 平泳ぎ	渡島 正広
相撲一般一部	緒方 貴
陸上高校走り幅跳び	徳 賢志朗
テニス 30 歳以上	中林 正也 (6 連覇)
柔道一般男子無差別	中水 大貴 (3 連覇)
柔道無差別	中水 大貴 (2 連覇)
柔道一般男子 80kg 未満	葛原 佑生
柔道一般男子 68kg 未満	阿部 春樹
グラウンド・ゴルフ 74 歳以下男子	高塚 弘文

新・地域おこし協力隊 自己紹介



群馬県生まれの 56 年生です。実久地区担当となります。家族 3 人で参りました。宜しくお願いします！

高校時代

J リーガーに憧れ、サッカーの強豪校へ進学するが、夢敗れる。

大学時代

ヒップホップ、ダンスミュージック等の DJ 文化に刺激を受け、都内の某レコード店で働く。

大学卒業後

未経験であったがシステム会社へ就職する。プログラミングすることの面白さに会おう。

きっかけ

東日本大震災以降、「食」に対する意識が変わり、自然なものを食べたい、自分で作物を作りたい、また、子どもを環境の良い場所で育てたいと思うようになりました。



私がしたいこと

農業を通して加計呂麻島で特産物を栽培し、加計呂麻島で作られた作物をもとに加工品を製造したいです。加計呂麻島では砂糖、塩、キビ酢は既にあるので、残りの「醤油」、「味噌」が作れたら調味料の「さしすせそ」が揃いますし、マンゴーやパッションフルーツを使った特産品、野菜チップスやドライフルーツが出来たら、無駄なく商品として提供できるのではと思っています。作物も無農薬、無化学肥料で育てたいと考えていますが、現実にはそんなに甘くない様です。

素人の考えで理想ばかり書きましたが、町内のみなさんの声を聞き、生きる知恵をご教示いただくと共に、少しでも地域活性化につながる様な活動をしていければと思います。